安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名

ダイリーグ粒剤

会社

日本曹達株式会社

住所

〒100-8165 東京都千代田区大手町2-2-1

担当部門

農業化学品事業部普及部

電話番号

03-3245-6178

03-3245-6084

FAX 番号

電話番号

農業化学品事業部普及部

03-3245-6178

夜間緊急連絡先

緊急連絡先情報

高岡工場RC推進部/警備室(夜間·休日)

電話番号

0766-26-0255

分類対象外

分類できない

SDS 作成日

2013年12月05日

SDS 改訂日

2014年11月10日(02版)

2. 危険有害性の要約

【GHS 分類】

火薬類 分類対象外 可燃性/引火性ガス 分類対象外 可燃性/引火性エアゾール 分類対象外 支燃性/酸化性ガス 分類対象外 高圧ガス 分類対象外 引火性液体 分類対象外 可燃性固体 分類できない 自己反応性化学品 分類対象外 自然発火性液体 分類対象外 自然発火性固体 区分外 自己発熱性化学品 分類できない 水反応可燃性化学品 区分外

酸化性固体 分類対象外 有機過酸化物 分類対象外 金属腐食性 分類できない 急性毒性:経口 区分外 急性毒性:経皮 区分外 急性毒性:吸入(ガス) 分類対象外 急性毒性:吸入(蒸気) 分類対象外

ミスト)

吸入毒性:吸入(粉塵・

酸化性液体

2014年11月10日(02版) 2 / 9

管理番号: N3-6150101

皮膚腐食性/刺激性

区分外

眼に対する重篤な損傷/眼

区分外

刺激性

呼吸器感作性

分類できない

皮膚感作性

区分外

生殖細胞変異原性

分類できない

発がん性

区分 1 A

生殖毒性

分類できない

特定標的臟器/全身毒性

区分 2 (呼吸器系)

(単回暴露)

特定標的臟器/全身毒性 (反復暴露)

区分 2 (呼吸器系、腎臟)

製品名: ダイリーグ粒剤

吸引性呼吸器有害性

分類できない

水生毒性 (急性)

分類できない

水生毒性(慢性)

分類できない

【ラベル要素】

絵表示 (GHS-JP)



注意喚起語

危険有害性情報(物理化学的危険性)

GHS 分類での物理化学的危険性はない

危険有害性情報(健康有害性)

発がんのおそれ

臓器(呼吸器系)の障害のおそれ

長期又は反復暴露による臓器(呼吸器系、腎臓)の障害のおそれ

(安全対策)

予防策については、「7. 取扱いおよび保管上の注意」、「8. 暴露防止措置及び保護措 置」を参照。

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面/呼吸用保護具を着用すること。

取扱い後は手、顔等をよく洗うこと。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

粉じんを吸入しないこと。

(応急措置)

応急処置については、「4. 応急措置」、「5. 火災時の処置」を参照。

暴露または暴露の懸念がある場合:医師の診断/手当てを受けること。

気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。

吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い 時は医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合:汚染された衣類を直ちにすべて脱ぐこと。多量の水と石鹸で洗うこ と。 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

製品名: ダイリーグ粒剤 2014年11月10日(02版) 3/9

管理番号: N3-6150101

飲み込んだ場合:口をすすぐこと。気分が悪い時は医師に連絡すること。

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。

(保管)

保管については、「7. 取扱い及び保管上の注意」を参照。 施錠して保管すること。

(廃棄)

廃棄については、「13. 廃棄上の注意」参照。

内容物/容器を、国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名

アセタミプリドを有効成分とする殺虫剤

化学名	CAS 番号	濃度	化学式	官報公示整理番号	
				化審法番号	安衛法番号
(E) -N1-[(6-クロロー3-ビリジル) メ チル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジン	135410-20- 7	1.0%	末尾に記載	適用外(農薬)	8-(1)-2355
含水非晶質二酸化ケイ素	112926-00- 8	0. 2%	Si02·nH20	1-548	なし(公表 化学物質扱 い)

《鉱物質微粉(クレイ(シリカ))のデータ》

含有量

91.0%

化審法

天然物または既存化学物質

安衛法

天然物または公表物質扱い

《結晶性シリカのデータ》

CAS No.

14808-60-7

含有量

4.8%

化審法

官報公示整理番号(1)-548

安衛法

なし(公表化学物質扱い)

《その他添加剤・色素等のデータ》

CAS No.

記載せず

含有量

3.0%

化審法

天然物または既存化学物質

安衛法

天然物または公表物質扱い

《(E)-N1-[(6-クロロ-3-ビリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジン の別名》 アセタミプリド 製品名: ダイリーグ粒剤 2014年11月10日(02版) 4/9

管理番号: N3-6150101

4. 応急措置

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。気分が悪い時は医師に連絡すること。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡 すること。

皮膚に付着した場合

汚染された衣類を直ちにすべて脱ぐこと。多量の水と石鹸で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。

5. 火災時の措置

火災時の措置

消火に際しては、通常の消火保護具を着用のこと。

周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。

適する消火剤

霧状の水、炭酸ガス消火剤、粉末消火剤、泡消火剤。

6. 漏出時の措置

漏出時の措置

- 1)作業の際は、保護具を着用する。保護具については「暴露防止措置」を参照の事。
- 2)漏出した製品をスコップ等を使って容器に回収する。必要なら砂・おが屑等をまいて、出来るだけ回収する。
- 3)漏出した跡を大量の水で洗い流す。濃厚な溶液が河川等の公共水系に流れださない様に注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 1) 取扱う場合は、保護具着用のこと。保護具については、「暴露防止措置」参照の事。
- 2) 粉じんを吸入しない。
- 3) 取扱い後は、手、顔等をよく洗う。

保管

1) 換気のよい、直射日光のあたらない乾燥した屋内に施錠して保管する。

製品名: ダイリーグ粒剤 2014年11月10日(02版) 5/9

管理番号: N3-6150101

8. ばく露防止及び保護措置

《(E)-N1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジン のデータ》

厚生労働省(管理濃度) 設定されていない

日本産業衛生学会(許容

第3種粉塵(総粉塵量)8mg/m3(2010年版)

濃度)

ACGIH (TWA) 記載なし(2010 年版)

《含水非晶質二酸化ケイ素 のデータ》

日本産業衛生学会(許容

吸入性: 2mg/m3 総粉塵: 8mg/m3(2009年度)

濃度)

ACGIH (TWA) 10mg/m3(2009年度)

保護眼鏡

保護眼鏡

保護手袋

ゴム・塩ビ等の不浸透性手袋

呼吸用保護具

防塵マスク

保護衣

材質を特定しないが、長袖・長ズボン

9. 物理的及び化学的性質

形状

細粒

色

淡青緑色

密度

嵩密度: 0.85~1.15g/cm3

Log Po/w

《(E)-N1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジンのデータ》

0.79 (25°C)

溶解度

溶解しないが、徐々に有効成分が溶け出す。(水)

粉塵爆発性

粉塵爆発性なし。

10. 安定性及び反応性

安定性・反応性

通常の取扱いでは、安定。

11. 有害性情報

有害性情報

- 1) 刺激性はなく、急性経口毒性も低いが、成分中には、鉱物成分が含まれており、粉塵を吸入しないように注意する。
- 2) 発ガン性:区分1Aの結晶性シリカを 0.1%以上含有するため、区分1Aとした。
- 3) 特定標的臟器/全身毒性(単回暴露):区分1 (呼吸器系)の結晶性シリカを1.0%以上含有するため、区分2 (呼吸器系)とした。
- 4)特定標的臟器/全身毒性(反復暴露):区分1 (呼吸器系、腎臟)の結晶性シリカを1.0%以上含有するため、区分2 (呼吸器系、腎臓)とした。

皮膚刺激性

刺激性なし (ウサギ)

眼刺激性

刺激性なし (ウサギ)

感作性

皮膚感作性 感作性なし (モルモット)

Ames試験

《(E)-N1-[(6-クロロ-3-ピリジル) メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジンのデータ》 R合ル4-

染色体異常試験

《(E)-N1-[(6-クロロ-3-ピリジル) メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジンのデータ》 個性

小核試験

《(E)-N1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジンのデータ》 陰性(マウス)

UDS試験

《(E)-N1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジンのデータ》 RAME

急性経口毒性

LD50 (ラット) : 우>2000mg/kg

急性経皮毒性

LD50 (ラット) : マキ>2000mg/kg

発ガン性試験

《(E)-N1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジンのデータ》 陰性(ラット、マウス)

催奇形性試験

《(E)-N1-[(6-クロロ-3-ビリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジンのデータ》 陰性(ラット、ウサギ)

繁殖毒性試験

《(E)-N1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジンのデータ》 陰性(ラット)

12. 環境影響情報

環境影響情報

有効成分の生分解性は低いが、土中での分解性は、比較的良好。 有効成分の生物濃縮性は、logPo/wが小さいので、低いと考えられる。 製品の水生生物に対する毒性は低いが、かれに毒性があるので注意する。

生分解性

《(E)-N1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジンのデータ》 難分解性 分解率 (BOD): 1.3%(4週間)

急性魚毒性

 $\langle\!\langle\, (E)\, -N1 - [\,\, (6 - 2\, n\, n\, -3 - e^\circ\, \, \text{I}\, \text{V}^\circ\, \text{N})\, \, \text{J} + \text{N}\,] - N2 - \text{V}\, \text{J} - N1 - \text{J}\, \text{J} + \text{N}\, \text{T}\, \text$

LC50 (コイ) : >100mg/L (96 時間)

LC50 (ニジマス) : >100mg/L (96 時間)

ミジンコ游泳阻害毒性

《(E) -N1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジンのデータ》

EC50: 49.8mg/L (48 時間)

藻類生長阻害毒性

《(E)-N1-「(6-クロロ-3-ピリジル) メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジンのデータ》

ErC50: >98.3mg/L (72時間)

13. 廃棄上の注意

廃棄上の注意

- 1)保護具を着用のこと。保護具については、「8. 暴露防止措置」参照の事
- 2) 農薬の空容器、空袋等の処理は「廃棄物の処理および清掃に関する法律」等関連法律を順守し、適切に行う。
- 3) 処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

輸送上の注意

荷役中の取扱いは、慎重丁寧に行い、手かぎの使用・転倒・落下・衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。

輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆すると共に、容器を動揺、摩擦、転倒、落下が起こらないように積載・輸送する。

国連分類(クラス)

該当せず

国連番号-品名

なし

海洋汚染物質

非該当

15. 適用法令

労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行会第1

8条の2別表第9)

シリカ (政令番号: 312) 表示対象物質 非該当

毒物及び劇物取締法

: 非該当

消防法

: 非該当

化学物質排出把握管理促 : 非該当

進法 (PRTR法)

農薬取締法

: 該当

16. その他の情報

記載内容の問合せ先

高岡工場生産技術研究所製剤G (TEL:0766-26-0282 FAX:0766-26-0301)

記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、 含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすもので はありません。又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱い の場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

中毒したときの緊急連絡先

公益財団法人 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)

中毒110番 一般市民専用電話

(大 阪) 072-727-2499 (情報料無料)

365 日 24 時間対応

(つくば) 029-852-9999 (情報料無料)

365 日 9~21 時対応

医療機関専用有料電話 (大 阪) 072-726-9923 (1件 2000円)

365 日 24 時間対応

(つくば) 029-851-9999 (1件2000円)

365 日 9~21 時対応

医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合も、 情報料1件につき2,000円を徴収します。

製品名: ダイリーグ粒剤 2014年11月10日(02版) 9/9

管理番号: N3-6150101

CAS 番号 : 135410-20-7

化学名 : (E)-N1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジン